

神崎市における新型コロナウイルス感染症患者の発生を受けて

8月5日から6日の17時までの新型コロナウイルス感染症のウイルス検査において、神崎市内で新型コロナウイルス感染症患者3名が確認されました。

3名の方々は同一家族であり、現在、家族全員が医療機関へ入院されております。詳しい行動歴や濃厚接触者などの情報については、県において調査中であります。

感染されました方々の一日も早いご回復を心よりお祈り申し上げます。

市民の皆様には、ご心配な点もあるとは思いますが、引き続き、3つの密を避けるとともに、「身体的距離の確保」や「こまめな手洗い」、「咳エチケット」、「部屋の換気」を徹底し、不要不急の外出を避ける等、個人でできる方法を工夫していただきますようお願いいたします。

＊3つの密：換気の悪い密閉空間、多数が集まる密集場所、及び間近で会話や発声する密接場面

ウイルス感染は、本人の意志でかかるものではありません。

今回、市内での患者の発生ということで不安なお気持ちもあるかと思いますが、詮索したり、個人の特定を行ったりという行為は絶対にやめましょう。誤解や偏見、不確かな情報により、感染者や濃厚接触者、医療関係者等への特別な意識を抱かれたり、配慮に欠ける行動はお控えいただきますようお願いいたします。

また、今後の感染拡大を最小限に防ぐためにも、これまでどおり、新型コロナウイルス感染症に関する正確な情報を入手し、冷静な対応をお願いいたします。

令和2年8月6日

神崎市長 松本 茂幸